家

# 池雪だより

大田区立池雪小学校

１月号　　令和６年　１月　９日

校長　　尾上　健二

https://www.ota-school.ed.jp/chisetsu-es/

観劇教室の様子（１・２・３年生）

一人一人の飛躍を願って

校長　尾上　健二

保護者、地域の皆様にはお健やかに新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。昨年中は、本校に格別のご支援、ご協力をいただきましたことお礼申し上げます。本年も子供たちが、楽しく笑顔で、のびのびと過ごすことができる学校を目指して教職員一同、力を合わせて指導に努めてまいります。皆様方のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また新年早々に能登半島で大地震が発生し、多くの方が今なお救助を待ち、厳しい避難生活を強いられています。また親類が被災されたという方もいることと思います。一日も早く平穏な生活が戻ることを心よりお祈り申し上げます。

「一年の計は元旦にあり」、子供たちは今年どんな目標を立てたのでしょうか。終業式の日に、ぜひ一人一人が目標を立てるように伝えました。まずは目標を立てることが成長への第一歩だからです。昨年も夢に向かって努力を続け、活躍し、子供たちに大きな影響を与えた日本人がたくさんいました。将棋の藤井聡太さんが八冠を達成したこと、ＷＢＣで侍ジャパンが世界一を奪還したこと、そのＷＢＣで大活躍をした大谷翔平選手が、メジャーリーグで大記録を打ち立てたことなど皆さんの記憶に新しいと思います。そして２０２４年のオリンピック、パラリンピックイヤーに私達は多くのアスリートの活躍する姿から、夢や目標をもつことの大切さを改めて教わることと思います。目標をもつことは子供たちが一段と成長する機会となります。新しい年とは、気持ちも新たに頑張りたい、そう思えるチャンスでもあります。なりたい自分を目指すために、どのようにがんばれがよいのか、自分自身が決意し、夢や目標に向かって実行していくことが大切です。池雪小学校の子供たちも今、夢や目標をそれぞれもって、日々頑張っていると思います。その目標に向かって努力を続けられるよう学校でも子供たちを応援していきたいです。

昨年末に、来シーズン米大リーグの名門ロサンゼルスドジャースでプレーすることが決まった大谷翔平選手から素敵なプレゼントが届きました。「野球しようぜ」の言葉と共に３つのグローブが。池雪小学校の子供たちもこの３学期中に、このグローブを手にキャッチボールなど楽しめるようにしたいです。そして子供たちがこのグローブを手にしたとき、夢や目標をもつことの大切さを感じ取ってくれたら嬉しいです。

今年の十二支は辰年です。辰は草木が伸長し、形が整い、活気にあふれている様子を表していると言われています。子供たちが「竜の水を得る如し」のことわざのように、新しい場所で大いに活躍することを心より願っています。

| 日 | 曜 | １月行事予定 |
|---|---|---|
| 1 | 月 | 元日 |
| 2 | 火 | |
| 3 | 水 | |
| 4 | 木 | |
| 5 | 金 | |
| 6 | 土 | |
| 7 | 日 | |
| 8 | 月 | 成人の日　冬季休業日終 |
| 9 | 火 | 始業式　書き初め(1･2･4･5･6年) |
| 10 | 水 | 給食始　書き初め(3年) |
| 11 | 木 | 安全指導　SR 開始　★ |
| 12 | 金 | 体育朝会(高)　交通安全教室(全) |
| 13 | 土 | |
| 14 | 日 | |
| 15 | 月 | 朝会　委員会⑨　校内書き初め展始　☆ |
| 16 | 火 | たてわり班 |
| 17 | 水 | 児童集会　小中一貫教育の会 |
| 18 | 木 | バリアフリー授業(4年)　★ |
| 19 | 金 | B 時程　体育朝会(中) |
| 20 | 土 | 土曜授業(火曜時程)　校内書き初め展終　土曜補習 |
| 21 | 日 | |
| 22 | 月 | 朝会　演奏会鑑賞(5･6年)　クラブ 12　☆ |
| 23 | 火 | B 時程　ユニセフ募金① |
| 24 | 水 | 午前授業　音楽(低)運動(高)集会　補習(6) |
| 25 | 木 | ユニセフ募金②　★ |
| 26 | 金 | 体育朝会(低) |
| 27 | 土 | |
| 28 | 日 | |
| 29 | 月 | 朝会　クラブ 13　☆ |
| 30 | 火 | B 時程 |
| 31 | 水 | 午前授業　音楽(高)運動(低)集会　補習(5) |

３学期の避難訓練は予告なしで行います。

SC 訪問日　★野村先生　☆河村先生

１月の生活目標

# 正しいことばづかいをしよう

生活指導部　河野　雅幸

言葉には「力」があります。たった一つの言葉が相手を励ましたり、勇気づけたりすることもあれば、反対に傷つけてしまったり、不安な気持ちにさせてしまったりすることもあります。

１年生には「ふわふわ言葉」「ちくちく言葉」と伝えることがあります。「ありがとう」「たのしい」「すてき」「大丈夫だよ」など心が温まる言葉が「ふわふわ言葉」です。反対に、「うるさい」「だめだよ」「早くして」「いやだ」など心を傷つけてしまう言葉が「ちくちく言葉」です。不思議なもので「ちくちく言葉」を使い続けると言った人の心もちくちくしてきます。

子どもたちも私たち大人も、普段どんな言葉遣いをしているでしょうか？言葉は私たちが思っている以上に、大きな影響力をもっています。相手を思いやる「ふわふわ言葉」が広まって、気持ちよく生活できると良いなと思います。

# 給食室より

栄養士　大脇　遥香

１月２４日～３０日は全国学校給食週間です。全国学校給食週間は、学校給食の意義や役割などについて理解と関心を高め、学校給食の充実と発展を図ることを目的として定められました。

学校給食の起源は、明治２２年にお弁当を持ってこられない子どもを対象に昼食を無償で提供したものであるといわれています。献立は、おにぎり、塩さけ、菜の漬物だったそうです。

現在の学校給食は、栄養バランスのとれた食事で成長期にある子どもたちの健やかな成長を支えるだけでなく、食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身につけるための「生きた教材」としての役割も担っています。

全国学校給食週間の給食では、給食の歴史について知ってもらえるよう、昔の給食を再現した献立を提供する予定です。

# ワールドタイムについて

特別活動部　児玉　姫菜

１１月２９日（水）に２９名の東京工業大学の留学生が来校し、「ワールドタイム」を実施しました。ねらいは、「外国の人と積極的に交流しようとする意欲や態度を育てる」こと、「外国の文化を知ることを通して、日本の文化との違いやよさを感じとる」ことです。

１・２年生は音楽会で発表した合奏・合唱をそれぞれ披露しました。また２年生は、英語での司会進行に挑戦しました。子ども達の歓迎の思いを伝えようと一生懸命な姿に心が温まりました。

３年生以上は、各学級で交流しました。互いの国の紹介や、日本の昔遊びなど、それぞれの学年に応じて工夫を凝らした発表や交流ができました。

この取組が、授業で学習した英語を活用する場面となると同時に、児童の国際理解の一助になることを願っています。

# ワールドタイム感想

【３年】

- 発表でがんばったことは、作文を読むことです。ドイツという国について人口や有名な所をしょうかいしてくれて、ドイツに行きたくなりました。他の国の人とも交流してみたいです。
- 日本文化のクイズ作りを頑張りました。日本のことを知ってほしかったので、たくさん調べました。発表の時、緊張しましたが、はっきりと伝えることができてよかったです。
- 折り紙をよろこんでもらえてうれしかったです。日本の文化を外国の人に教えるって楽しい！と思えたので、来年のワールドタイムも楽しみです。
- 英語で話す練習をしました。前は全然話せなかったけど、ワールドタイムを通して少しだけ話せるようになったと思います。
- たくさんおはじきの遊び方を調べました。本番で遊んでもらって、外国の方が楽しそうだったので、嬉しかったです。

【４年】

- けん玉の説明で、ほんやくが聞き取れず大変でしたが、なんとか聞き取って台本が書けました。他のチームも工夫していてすごいと思いました。
- げきを日本語でやりました。インドネシア語とスウェーデン語に訳した台本を渡したのですが、それも一切見ずにずっとげきを見てくれたので、演技をしている間もわくわくしました。
- フィンランドにはサンタの故郷があると聞き、行ってみたくなりました。喜んでもらえるように、劇の練習を全力でしました。
- ドイツの食べ物などを日本語で話してもらいうれしかったです。私も英語をもっと話せるようになりたいと思いました。
- 外国の紹介が面白く、行ってみたいと思いました。準備で英語を覚えるのが大変でしたが、楽しく勉強できて良かったです。

【５年】

- 今回のワールドタイムで大切だと感じたことは、英語をうまく話せなくても伝えようとする心です。英語が話せなくても、伝えようとする心があれば、外国の方に伝わると思いました。
- クラスに来てくれた方々の出身国のいいところやきれいな場所、名物などを教えてくれて、イタリアやドイツに行ってみたい！という気持ちでいっぱいになりました。
- 年に一度のワールドタイムを大切にしたいと思っていました。私はもっと英語が喋れるようになって、外国の人とコミュニケーションがとれるようになりたいと思いました。こういう気持ちになれるワールドタイムは、とても重要だと思いました。
- 自分たちがリハーサルで見つけた改善点を直して、本番ではうまくいきました。みんなと協力すれば、楽しいワールドタイムになると思いました。

【６年】

- 和菓子について発表しました。上手にできたので、外国の方が楽しんでくれていたらいいなと思います。中学生になったら日本の文化を紹介するだけでなく、他の国の文化も知っていきたいです。
- 自分たちも相手も楽しんで日本の文化を学ぶことができました。外国語が分からなくても、分かろうとし、伝えようとすることで、分かり合うことができました。また外国の方とかかわりたいです。
- 日本の伝統文化を伝えることができ、良かったです。留学生の方が説明してくださったフランスとスウェーデンは、日本とは違うけれど素敵なところだと思いました。実際に行ってみたいです。
- 少ない準備の時間の中でも、クラス全員で協力し合い、成功させることができました。小学校生活最後のワールドタイムが楽しく、やりがいを感じるような行事となり、本当に良かったです。